

目次	1
安全上のご注意	2
使用上のご注意	8
はじめに	10
製品の特徴	10
パッケージ内容	11
製品の概要	12
メインユニット	12
コントロールパネル	13
接続ポート	13
リモート・コントロール	14
インストール	15
프로젝タを接続するには	15
프로젝タの電源オン/オフ	16
프로젝タの電源をオンにする	16
프로젝タの電源を切る	17
警告インジケータ	17
投影された映像の調整	18
프로젝タの高さを調整する	18
프로젝タのズーム/フォーカスを調整する	19
投影画面のイメージサイズを調整する	19
ユーザーコントロール	20
コントロールパネル & リモートコントロール	20
オンスクリーン・ディスプレイメニュー	22
操作方法	22
言語選択	23
全画像	24
コンピュータ画像	26
ビデオ画像	27
設定	28
PIP	30
付録	31
トラブルシューティング	31
ランプの交換	34
仕様	35
互換モード	36

# 安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

正しくお使いいただくことでお使いになる方への危害および、財産への損害を未然に防ぐことができます。安全のために以下の警告事項、注意事項をお守りいただき、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## 「安全上のご注意」の絵表示

 <b>警告</b>	 <b>注意</b>
<p>この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡したり、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>	<p>この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>

### ●絵記号の意味

	<p>この記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。記号の中や近くに注意内容が示されています。</p>
例) 	<p>「感電注意」を表す絵表示</p>

	<p>この記号は禁止の行為（やってはいけないこと）を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。</p>
例) 	<p>「分解禁止」を表す絵表示</p>

	<p>この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。</p>
例) 	<p>「電源プラグを抜く」を表す絵表示</p>

## 安全上のご注意

注意 

 禁止	<p>本製品は以下のようなところ（環境）で使用および保管をしないでください。</p> <p>故障の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 湿気が多いところやホコリが多いところ</li> <li>● 直射日光があたるところ</li> <li>● 温湿度差の激しいところ</li> <li>● 水気の多いところ（台所、浴室、水辺、海岸など）</li> <li>● 腐食性ガス、油煙の中</li> <li>● 静電気の影響が強いところ</li> <li>● 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーター、コンロなど）</li> <li>● 強い磁力電波の影響を受けるところ（磁石、ディスプレイ、スピーカーなどの近く）</li> <li>● 振動や衝撃の加わる場所や傾いた場所</li> <li>● 保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール・発泡スチロールなど）場所での使用（保管時は問題ありません）</li> </ul>
 禁止	<p>本製品は精密部品により構成されています。以下のことにご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 落としたり、衝撃を加えない</li> <li>● 本製品の上に飲み物などの液体や、クリップなどの小部品を置かない</li> <li>● 重いものを上にのせない</li> <li>● 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない</li> </ul>
 厳守	<p>ケーブルは足などに引っ掛けないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがをしたり、接続機器の故障の原因になります。また、ケーブルの上に重いものを載せないでください。じゅうたんの下などに配線したときは気づかず重いものを載せてしまいがちですので十分注意してください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が溶けたり、破れたりし、接触不良などの原因になります。</p>
 厳守	<p>ほかの電子機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響をおよぼし電波傷害をひきおこすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、音声が乱れたり、画像が乱れたりする場合があります。その場合は次のようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● テレビやラジオなどからできるだけ離してください。</li> <li>● テレビやラジオのアンテナの向きを変えてください。</li> <li>● コンセントを別に分けてしてください。</li> </ul>

# 安全上のご注意

 厳守	<p>長時間に渡って映像をみるばあいは一定の間隔で休憩をとってください。また部屋を真っ暗にすると目に疲労が蓄積されますので部屋を適度に明るくしてご覧ください。</p>
 禁止	<p>排気ファン動作中は電源ケーブルを抜かないでください。冷却ファンの回転音が止まり、主電源をオフにしてから電源ケーブルを抜いてください。</p>
 禁止	<p>ランプモジュールのお取り扱い時は、手袋などをして素手ではさわらないようにしてください。ランプモジュールのプラスチック部分以外は、絶対にさわらないでください。破損する恐れがあります。</p>
 厳守	<p>ご使用直後はランプモジュール部分は大変高温になっています。絶対に触れないでください。ランプモジュールの交換はご使用後1時間程度放置し、余熱が完全に取れてから行ってください。やけどの恐れがあります。</p>
 厳守	<p>ランプモジュールを落とさないようご注意ください。ガラスが散り、けがをする恐れがあります。</p>
 禁止	<p>指定の電池（単4型乾電池）以外は使用しないでください。指定以外の電池を使用した場合、故障の原因となります。</p>
 厳守	<p>電池を使い終わったときや、長時間使用しない時は取り出してください。 電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けが、故障などの原因となります。</p>
 厳守	<p>取り付け時には、極性に十分注意して取り付けてください。（電池には+極と-極があります。）故障の原因となります。</p>
 注意	<p>本製品を使用中にデータなどが紛失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。 故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。</p>

## 安全上のご注意

警告 

 厳守	<p>煙がでている、へんなにおいがする、へんな音がするなどの異常が発生したときはすぐに使用を中止してください。万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。</p>
 水濡れ禁止	<p>本製品を濡らさないでください。水気の多い場所で使用しないでください。 お風呂場、台所、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。</p>
 厳守	<p>本製品を設置するときは、他の機器、壁などから適当な間隔をとってください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。目安として10cm以上の空間を空けてください。</p>
 禁止	<p>本製品は紙、布などの柔らかいものや軽いものの上に設置しないでください。通気孔（レンズに向かって右側面と、背面）に吸いついて内部の温度が上昇し、火災の原因となることがあります。</p>
 禁止	<p>本製品を使用するときは近くに燃えやすいものを置かないでください。 火災の原因となることがあります。</p>
 厳守	<p>温度差のある場所への移動するとき、表面や内部が結露することがあります。結露した状態で使用すると、火災や感電の原因になります。使用するところで電源を入れずにそのまま数時間放置してからお使いください。</p>
 分解禁止	<p>改造・分解はしないでください。お客様により修理は行なわないでください。 火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。</p>
 禁止	<p>本製品内部へ異物を入れないでください。金属類や燃えやすい物などを入れないでください。火災や感電の原因になります。特に通風孔には異物はいらないよう注意してください。</p>
 禁止	<p>使用中はレンズをのぞかないでください。 レンズからは非常に強い光が発せられていて、目を痛める原因となりますので、絶対にのぞかないでください。</p>

# 安全上のご注意

 禁止	<p>リモコンのレーザー光を目にあてたり、人の目にあてたりしないでください。</p> <p>目を痛める原因となりますので、絶対にのぞき込まないでください。本リモートコントロールにはクラスⅡレーザーが装備されています。</p>
 禁止	<p>本製品は下記のようなところで使用しないでください。故障の原因になったり、思わぬ事故のもとになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ほこりの多いところ</li> <li>● 振動や衝撃の加わる場所</li> <li>● 不安定な場所</li> <li>● 通気孔（レンズに向かって右側面と、背面）がふさがるところ</li> <li>● 温度差の激しい場所</li> <li>● 水分や湿気の多い場所</li> <li>● 温度が高い場所</li> </ul>
 禁止	<p>使用中や使用後は排気孔（レンズのある面）およびその回り、設置台が熱くなります。</p> <p>やけどの原因になりますので、触らないでください。</p>
 厳守	<p>ランプモジュールを交換するときは、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>ケーブルは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱いってください。</p> <p>取り扱いを誤ると、ケーブルが傷み、火災や感電の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 引っ張ったり、折り曲げたりしない</li> <li>● 圧力をかけたり、押しつけない、ものをのせない</li> <li>● 加工しない</li> <li>● 熱器具のそばで使わない</li> </ul>
 禁止	<p>ぶついたり、落としたりして衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。</p>
 厳守	<p>電源プラグはほこりが付着していないことを確認して使用してください。接触不良で火災の原因になります。電源プラグは根本までしっかりさしてください。根本までさしてもゆるみがある場合は接続しないでください。販売店や電気工事店に依頼し、コンセントを交換してください。電源コンセントはたこ足配線、テーブルタップやコンピューターなどの裏側の補助電源への接続をしないでください。</p>

## 安全上のご注意

 厳守	<p>電源コードの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行なってください。電源コードを引っ張るとケーブルが傷み、火災の原因になります。電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、濡れた手で行なわないで下さい。濡れた手で行うと感電の原因になります。</p>
 禁止	<p>電池の液が漏れたときは、液に触れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池の液が目にはいたり、体や皮膚につくと失明やけが、炎症の原因となります。液が目に入ったときは目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。</li> <li>● 液が体や衣服についたときすぐに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがが症状があるときは、医師に相談してください。</li> </ul>
 厳守	<p>電池は小さなこどもの手の届かない場所に置いてください。電池は飲み込むと、窒息したり、胃などに障害をおこしたりする原因になります。万一、飲みこんだときは、ただちに医師に相談してください。</p>
 禁止	<p>(+) (-) を金属類で短絡させないでください。液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。</p>
 厳守	<p>電池から液が漏れたら、すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液やそこから発生する気体に引火して、発火・破裂の恐れがあります。</p>
 禁止	<p>電池を火の中に入れたり、加熱・分解・改造・充電しないでください。また、水で濡らさないでください。液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。</p>
 厳守   注意   発火注意	<p>電源ケーブルを取り扱つかうときは以下のご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。ケーブルを加工しないでください。</li> <li>● 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷み、火災・感電・故障の原因となります。</li> <li>● 濡れた手で電源ケーブルのプラグをコンセントに接続したり抜いたりしないでください。感電の原因となります。電源ケーブルがコンセントに接続されているときには濡れた手で本体に触らないで下さい。感電の原因となります。</li> <li>● 電源ケーブルのプラグは根本までしっかり差し込んでください。ほこりが付着していないことを確認してからおこなってください。接触不良で火災の原因となります。</li> </ul>
 厳守	<p>本製品を使用する際は、接続するパソコンや周辺機器メーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。</p>

# 使用上のご注意

## 設置場所について

本プロジェクターは120wのランプを使用しており、内部が大変熱くなります。以下の設置場所をお守りください。

- 風通しの良いところに設置してください。内部に熱がこもらぬ様、充分注意し、通風孔（レンズに向かって右側面と背面）をふさぐことなく、充分な空気循環ができるようにしてください。
- 高音になる場所には設置しないでください。直射日光にあたる場所や、熱器具（ストーブ、ヒーター、ホットカーペットなど）の近くに設置しないでください。
- 屋内で使用してください。屋外で使用することを前提に設計されてません。故障の原因になります。
- 設置場所の強度が充分あるところに設置してください。高い場所への設置時は、ぶつかったり、落下したりしないことを充分に注意し、安全に設置してください。
- 油煙や腐食性のガスのあるところには設置しないでください。
- 振動や連続的な衝撃の加わるようなところには設置しないでください。

## 見る場所について

- 画面との距離を適度にとってご覧ください。
- 暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。適度な明るさの中をご覧ください。長時間見るときは適度に休憩をしてください。

## お手入れについて

- レンズや本体が汚れたときは乾いた柔らかくきれいな布等で軽く拭いてください。汚れがひどいときは柔らかくきれいな布に水または中性洗剤を含ませて良く絞ってから軽く拭いてください。
- 水滴などがレンズについた場合はすぐに乾いた柔らかくきれいな布等で拭いてください。そのまま使用すると、表示面が変色したり、シミになったりする原因となります。また、水分がつくと故障の原因となります。
- 清掃を行なうときは、かならず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

## 廃棄について

廃棄するときは、地方自治体が定める条例にしたがってください。

# 使用上のご注意

## ランプの寿命について

- 本製品で使用しているランプモジュールには寿命があります。標準約2,000時間になります。交換時期になると警告メッセージが画面内に表示されます。ランプ交換のページの方法に従い、ランプモジュールを交換してください。
- ランプは消耗品扱いです。
- ランプモジュールの寿命はあくまで目安として提示されるもので、この限りではないばあいがあります。あらかじめご了承ください。

## その他注意事項

- 保管時は高温多湿を避け、ほこりなどが進入しないよう保管して下さい。
- 長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 持ち運びするときは、添付のソフトケースなどしまい、衝撃をあたえたり、雨に濡らしたりしないよう注意してください。
- レンズは傷つき易いので硬い物でおしたり、こすったり、たたいたりしないでください。また、強い圧力をレンズおよび周囲に与えないで下さい。破損の恐れがあります。
- やむを得ず宅配便などで郵送する際は、オプションの専用ハードケースを利用するか、購入時のダンボールとクッションをお使いすることをおすすめします。
- Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Me、Windows 2000は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することはかたくお断りいたします。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更するばあいがあります。



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

# はじめに

---

## 製品の特徴

当製品はXGAシングルチップ 0.7" DLP™ プロジェクタです。  
以下の優れた機能が搭載されています:

- ◆ リアル XGA, (1024 x 768 ピクセル)
- ◆ 2.1 lbs (0.95 kgs) のコンパクトデザイン
- ◆ シングルチップ DLP™ 技術
- ◆ NTSC/NTSC4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/SECAM および HDTV 対応
- ◆ リモート・コントロール
- ◆ ユーザーフレンドリーな多言語オンスクリーン・ディスプレイメニュー
- ◆ アドバンス電子キーストーン修正と高画質フルスクリーン 再スケーリング イメージ
- ◆ ユーザーフレンドリーなコントロールパネル
- ◆ SXGA 圧縮およびVGA, SVGA リサイジング
- ◆ 120 Wのユーザー交換可能なP-VIPランプ

## パッケージ内容

本機には、以下のアイテムが含まれています。すべてのアイテムが揃っているかご確認ください。不足品がある場合には、ただちにお買い求めの販売店へご連絡ください。



レンズキャップ付き  
プロジェクタ



電源コード



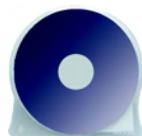
VGAケーブル



S-Videoケーブル



コンポジット  
ビデオケーブル



ユーザーマニュアル



携帯用ケース



リモート・コントロール



バッテリー



クイック・スタート



保証書

### 電源コードについて注意事項：

1. 必ずアース接続を行ってください。
2. アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行って下さい。

# はじめに

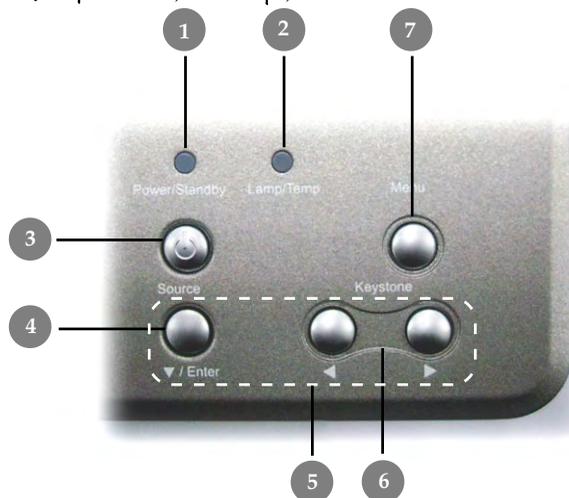
## 製品の概要

### メインユニット



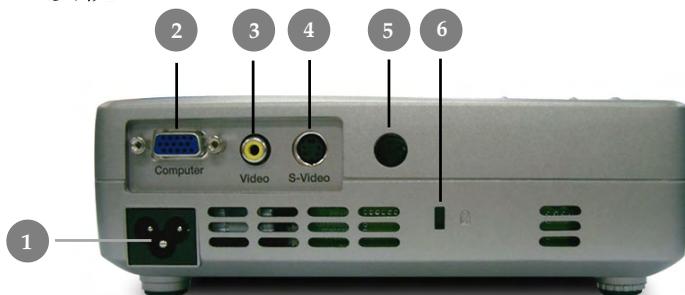
1. フォーカスリング
2. ズームリング
3. エレベーターボタン
4. レンズ
5. リモートコントロールレシーバー
6. 接続ポート
7. 電源コネクタ
8. コントロールパネル

## コントロールパネル



1. 電源インジケータ
2. 警告インジケータ
3. 電源
4. ソース
5. 方向選択と入力キー
6. キーストン調整
7. メニュー（オン/オフ）

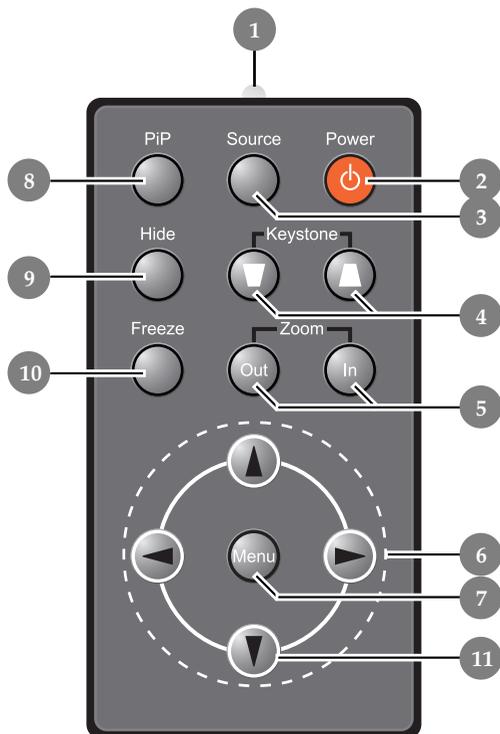
## 接続ポート



1. 電源コネクタ
2. PCアナログ信号/コンポーネントビデオコネクタ
3. コンポジットビデオコネクタ
4. S-Video コネクタ
5. リモートコントロールレシーバー
6. Kensington™ ロックホール

## はじめに

## リモート・コントロール



1. 転送インジケータランプ
2. 電源
3. ソース
4. キーストン調整
5. ズームイン / ズームアウト
6. 4方向選択キー
7. メニュー
8. PIP (ピクチャー・イン・ピクチャー)
9. ビデオミュート
10. フリーズ
11. エンター

# インストール

プロジェクタを接続するには



1. 電源コード
2. VGAケーブル
3. S-Videoケーブル
4. コンポジットビデオケーブル

❖ ご使用のコンピュータでプロジェクタを適切に操作できるよう、グラフィックスカードのディスプレイモードを 1024 X 768同等もしくはそれ以下に調整してください。また、ディスプレイモードのタイミングがプロジェクタと互換しているか確認してください。36ページの“互換モード”の項をご参照ください。

# インストール

## プロジェクタの電源オン / オフ

### プロジェクタの電源をオンにする

1. レンズキャップを取り外してください。❶
2. 電源コードと信号ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
3. コントロールパネルの電源ボタンを押して、ランプの電源を入れます。❷  
スタート画面が20秒ほど表示され、電源/スタンドバイインジケータが緑色に点滅します。スタート画面が消えると、電源/スタンドバイインジケータが緑色に点灯します。
4. ご利用のソース（コンピュータ、ノートブック、ビデオプレーヤー等…）の電源を入れてください。プロジェクタがソースを自動検出します。

- ❖ スクリーンに “シグナルなし” と表示された場合、信号ケーブルが確実に接続されているか確認してください。
- ❖ 複数のソースが同時に接続されている場合は、リモートコントロールまたはコントロールパネルの “ソース” ボタンで切り換えを行ってください。



❖まずプロジェクタの電源をオンにし、次にコンピュータをオンにしてください。



# インストール

## プロジェクタの電源を切る

1. “電源” ボタンを押して、プロジェクタ・ランプの電源を切ってください。
2. “電源” ボタンを押すと、オンスクリーン・ディスプレイには“電源を切る場合はもう一度Powerキーを押してください”というメッセージが表示されます。確定するには、再度“電源” ボタンを押します。ボタンを押さない場合、メッセージは5秒後に消えます。
3. 電源/スタンドバイインジケータが約40秒間オレンジ色に点滅します。再度、プロジェクタの電源を入れたい場合は、インジケータが点灯に変わってから“電源” ボタンを押してください。
4. 電源コンセントとプロジェクタから電源コードを抜きます。

## 警告インジケータ

- ❖ 警告インジケータが赤く点灯すると、プロジェクターが過熱していることを意味します。プロジェクターは自動的にシャットダウンします。
- ❖ 警告インジケータが赤く点滅すると (0.5秒間隔)、ランプに問題があることを意味します。プロジェクターの電源を切り、電源コードをコンセントから外して、お買い上げ店やサービスセンターにお問い合わせください。
- ❖ 警告インジケータが赤く点滅すると (1秒間隔)、内部に問題があることを意味します。プロジェクターの使用を中止し、電源コードをコンセントから外して、お買い上げ店やサービスセンターにお問い合わせください。
- ❖ 警告インジケータがオレンジ色に点滅すると、高速冷却が実行されていることを意味します。これは異常ではありませんので、プロジェクターをそのままご使用いただくことができます。

# インストール

## 投影された映像の調整

### プロジェクタの高さを調整する

プロジェクタには、高さを調整するためのエレベーターフットが付いています。

#### プロジェクタを高くする：

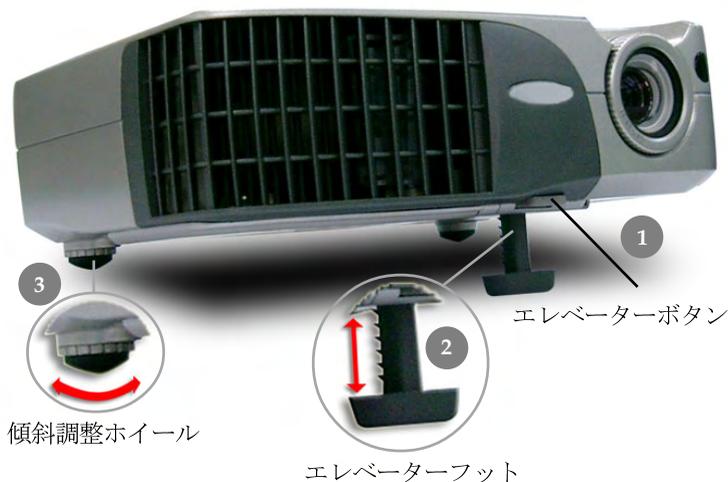
1. エレベーターボタンを押してください❶。
2. プロジェクタを好みの表示角度まで上げ❷，ボタンを放してエレベーターフットを固定してください。
3. ❸を使ってディスプレイの角度を調整してください。

#### プロジェクタを低くする：

1. エレベーターボタンを押してください。
2. プロジェクタを下げ、ボタンを放してエレベーターフットを固定してください。
3. ❸を使ってディスプレイの角度を調整してください。



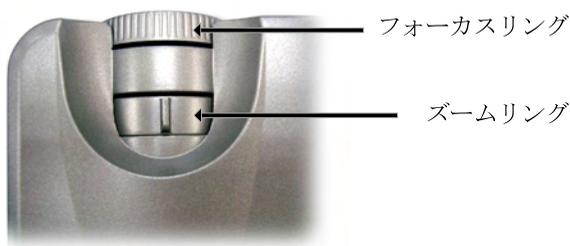
❖ 投影後の調整は前面の排気口に注意して下さい。やけどの恐れがあります。



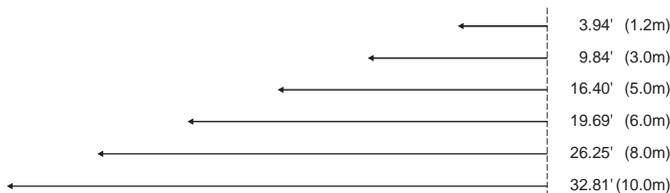
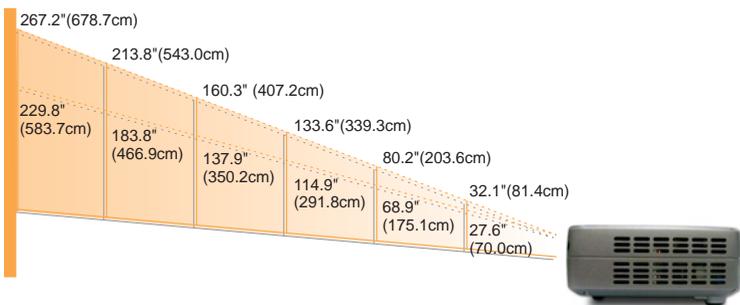
# インストール

## プロジェクタのズーム / フォーカスを調整する

ズームイン/アウトにはズームリングで調整できます。イメージをフォーカスするには、イメージが鮮明になるまでフォーカスリングを回転させてください。プロジェクタは3.94 フィート～ 32.81 フィート (1.20m ～10.00m)の距離でフォーカスされます。



## 投影画面のイメージサイズを調整する



スクリーン 対角線	Max.	32.1" (81.4cm)	80.2" (203.6cm)	133.6" (339.3cm)	160.3" (407.2cm)	213.8" (543.0cm)	267.2" (678.7cm)
	Min.	27.6" (70.0cm)	68.9" (175.1cm)	114.9" (291.8cm)	137.9" (350.2cm)	183.8" (466.9cm)	229.8" (583.7cm)
画面サイズ	Max.(WxH)	25.68" x 19.26" (65.1cm x 48.8cm)	64.16" x 48.12" (162.9cm x 122.2cm)	106.88" x 80.16" (271.4cm x 203.6cm)	128.24" x 96.18" (325.8cm x 244.3cm)	171.04" x 128.28" (434.4cm x 325.8cm)	213.76" x 160.32" (543.0cm x 407.2cm)
	Min.(WxH)	22.08" x 16.56" (56.0cm x 42.0cm)	55.12" x 41.34" (140.1cm x 105.1cm)	91.92" x 68.94" (233.4cm x 175.1cm)	110.32" x 82.74" (280.2cm x 210.1cm)	147.04" x 110.28" (373.5cm x 280.1cm)	183.84" x 137.88" (467.0cm x 350.2cm)
投射距離		3.94' (1.2m)	9.84' (3.0m)	16.40' (5.0m)	19.69' (6.0m)	26.25' (8.0m)	32.81' (10.0m)



❖ 1 フィート=0.3m,  
1 インチ=2.54cm

❖ このグラフは参考用です。

# ユーザーコントロール

## コントロールパネル & リモートコントロール

機能を調整する方法には：リモートコントロールまたはコントロールパネル、の2通りがあります。

### コントロールパネル リモートコントロール



#### コントロールパネルを使うには

##### 電源

- ▶ 16～17ページの“プロジェクトクの電源オン/オフ”の項をご参照ください。

##### Source (ソース)

- ▶ “Source (ソース)” ボタンを押すと順番に入力ソースを検出します。(RGB、コンポーネント-p、コンポーネント-i、S-Video、コンポジットビデオ、HDTV)。

##### Menu (メニュー)

- ▶ “Menu (メニュー)” ボタンを押すとオンスクリーン・ディスプレイ (OSD) メニューを開きます。OSDを終了するには、もう一度“メニュー” ボタンを押してください。

##### Keystone (キーストン) ◀▶

- ▶ Keystoneの“◀▶”のボタンでプロジェクトクの傾きによって起こるゆがみを調整します。(±16°)

##### ▼◀▶方向選択キー

- ▶ ▼◀▶を使ってアイテムを選択するか、または◀▶を使って選択アイテムを調整してください。

##### Enter (エンター)

- ▶ アイテムの選択内容を確認します。

# ユーザーコントロール

## リモートコントロールを使うには

### 電源

- ▶ 16～17ページの“プロジェクトの電源オン/オフ”の項をご参照ください。

### Source (ソース)

- ▶ “Source(ソース)” ボタンを押すと順番に入力ソースを検出します。(RGB、コンポーネント-p、コンポーネント-i、S-Video、コンポジットビデオ、HDTV)。

### PiP (ピクチャー・イン・ピクチャー)

- ▶ “PiP (ピクチャー・イン・ピクチャー)” ボタンを押すと、子画面を表示します。再度押すと子画面が消えます。

### Keystone (キーストン) /

- ▶ Keystoneの“ / ”のボタンでプロジェクトの傾きによって起こるゆがみを調整します。(±16°)

### Hide (ビデオミュート)

- ▶ “Hide (ビデオミュート)” のボタンを押すと、ビデオミュートの状態 (イメージを隠します) になります。もう一度押すとイメージが再表示されます。

### Zoom (ズームイン) / Zoom (ズームアウト)

- ▶ ズーム機能の“**In**” (イン) ボタンを押すと、投影画面のイメージを拡大します。
- ▶ ズーム機能の“**Out**” (アウト) ボタンを押すと、投影画面のイメージを縮小します。

### Freeze (静止)

- ▶ “Freeze (静止)” ボタンを押して、映像を静止します。

### 4方向選択キー

- ▶     ボタンを押して、アイテムの選択や選択内容の調整します。 はエンターボタンとしても使用されます。

### Menu (メニュー)

- ▶ “Menu(メニュー)” ボタンを押すとオンスクリーン・ディスプレイ (OSD) メニューを開きます。OSDを終了するには、もう一度“メニュー” ボタンを押してください。

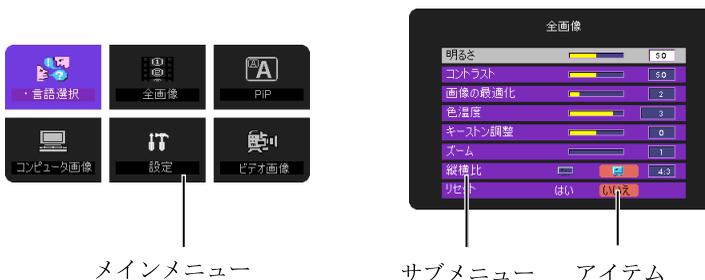
# ユーザーコントロール

## オンスクリーン・ディスプレイメニュー

プロジェクターには、多言語オンスクリーン・ディスプレイ (OSD) メニューが装備されており、映像調整や様々な設定が可能になっています。

### 操作方法

1. OSDメニューを表示するには、リモートコントロールまたはコントロールパネルの“Menu(メニュー)”ボタンを押してください。
2. OSDが表示されたら、◀ ▶ キーを押してメインの項目を選択します。特定のページで選択を行うには、“Enter (エンター) / ▼” ボタンを押して、サブメニューに入ります。
3. 指定項目 (サブメニュー) を選択する際は ▲ ▼ ボタンを押して選択し、◀ ▶ ボタンでアイテムの選択もしくは、設定を調整します。
4. “Menu(メニュー)”ボタンを再度押すとメインメニューに戻ります。この時、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。
5. OSDを終了するには、もう一度 “Menu(メニュー)” ボタンを押してください。



コンピュータ/ビデオモード

## 言語選択



## 言語選択

## 言語

OSDは多言語で表示することができます。▲または▼ボタンで好みの言語を選択してください。

最後に“Menu(メニュー)” ボタンを押して選択を確定してください。

# ユーザーコントロール

コンピュータ/ビデオモード



## 全画像

### 明るさ

イメージの明るさを調整します。

- ▶ ◀ を押すとイメージが暗くなります。
- ▶ ▶ を押すとイメージが明るくなります。

### コントラスト

コントラストは、画像の明るい部分と暗い部分の差異を調整します。コントラストを調整すると、画像の白黒要素が変化します。

- ▶ ◀ を押すとコントラスト値が減少します。
- ▶ ▶ を押すとコントラスト値が増加します。

### 画像の最適化

画像の最適化は、0から10の間で調整することができます。

- ▶ 10に設定すると、明度とコントラストが最大に設定されます。
- ▶ 0に設定すると、色再現の品質が最高に設定されます。

### 色温度

色温度を調整します。“温度”設定が高くなると画面は寒色が強くなり、“温度”が低くなると暖色が強くなります。Movie2 (8000K)、Movie1 (5500K)、1 (5000K)、2 (6500K)、3 (7300K)、4 (9300K) から選択します。

### キーストン調整

プロジェクタの傾きによって起こるゆがみを調整します。(±16°)

### ズーム

- ▶ ◀ を押すと、投影画面のイメージを縮小します。
- ▶ ▶ を押すと、投影画面のイメージを拡大します。

# ユーザーコントロール

コンピュータ/ビデオモード



## 全画像

### 縦横比

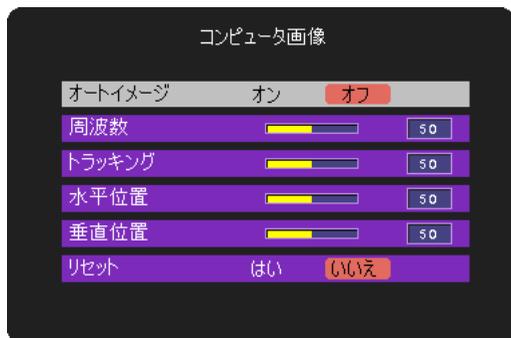
お好みのアスペクト比のタイプに合わせてお選びいただけます。

### リセット

このメニューの数値を工場出荷時の初期設定に戻す場合は“はい”を選択してください。

# ユーザーコントロール

## コンピュータモード



## コンピュータ画像

### オートイメージ

プロジェクターは周波数、トラッキング、水平と垂直位置を自動調整します。ほとんどのシグナルソースで自動イメージを使用すると、最適な画像を得ることができます。

### 周波数

“周波数”は、コンピュータグラフィックカードの周波数に合わせて、ディスプレイデータ周波数を変更するためのものです。縦のちらつき線がある場合には、この機能を使って調整を行ってください。

### トラッキング

ディスプレイの信号タイミングをグラフィックカードの信号タイミングに同期化する場合、“トラッキング”を選択します。イメージが不安定またはちらつく場合にも、トラッキング機能を使って修正します。

### 水平位置

- ▶ ◀を押して、イメージを左へ移動させます。
- ▶ ▶を押して、イメージを右へ移動させます。

### 垂直位置

- ▶ ▼を押して、イメージを下へ移動させます。
- ▶ ▲を押して、イメージを上へ移動させます。

### リセット

このメニューの数値を工場出荷時の初期設定に戻す場合は“はい”を選択してください。

## ビデオモード



## ビデオ画像

彩度

カラー設定では、ビデオ映像を白黒から彩度のあるフルカラーへ調整します。

- ▶ ◀を押すとイメージのカラー度が減少します。
- ▶ ▶を押すとイメージのカラー度が増加します。

鮮明度

映像の鮮明度を調整します。

- ▶ ◀を押すと鮮明度が下がります。
- ▶ ▶を押すと鮮明度が上がります。

色相

色合いは赤と緑のカラーバランスを調整します。

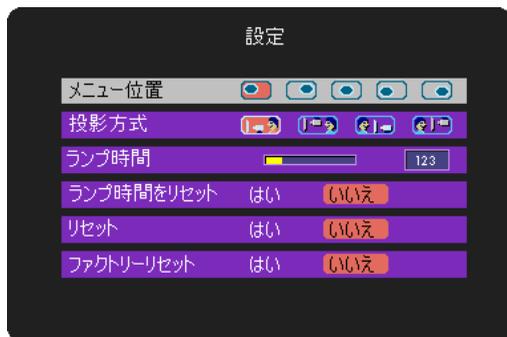
- ▶ ◀を押すとイメージの緑色の要素が増加します。
- ▶ ▶を押すとイメージの赤色の要素が増加します。

リセット

このメニューの数値を工場出荷時の初期設定に戻す場合は“はい”を選択してください。

# ユーザーコントロール

コンピュータ/ビデオモード



## 設定

### メニュー位置

メニューの位置をディスプレイの画面上で選択します。

### 投影方式

- ▶  前面-デスクトップ

工場出荷時の初期設定。

- ▶  前面-天井

この機能を選択すると、プロジェクタは映像の上下を逆にするができるため、プロジェクタを天井に取り付けることができるようになります。

- ▶  裏面-デスクトップ

この機能を選択すると、プロジェクタは反転した映像に表示することができるため、半透明スクリーンを使用し、リア投影できます。

- ▶  裏面-天井

この機能を選択すると、プロジェクタは反転した映像に表示し、更に上下を逆にすることができます。天井に取り付けたプロジェクタで半透明スクリーンを使用し、リア投影できます。

### ランプ時間

ランプの経過時間を表示します（時間表示）。

### ランプ時間をリセット

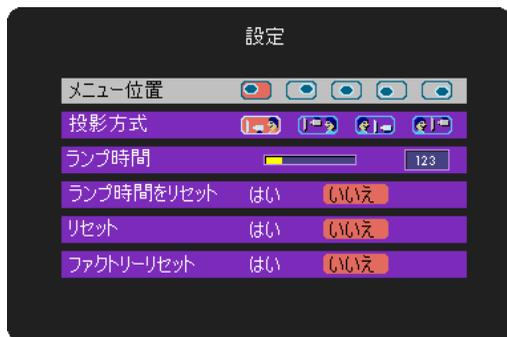
新しいランプに交換した時にのみランプ設定をリセットしてください。

### リセット

このメニューの数値を工場出荷時の初期設定に戻す場合は“はい”を選択してください。

# ユーザーコントロール

コンピュータ/ビデオモード



## 設定

### ファクトリーリセット

すべてのメニューの表示数値（ランプ時間を除く）を工場出荷時の初期設定に戻す場合は“はい”を選択してください。

# ユーザーコントロール

## コンピュータモード



## PIP (子画面)

ピクチャー・イン・ピク  
チャー

### PIP

“オン”を選択するとPIP画面を有効にします。

### PIP位置

画面上のPIP画面の位置を選択します。

### PIP入力切替

PIP画面でのプロジェクターの入力ソースを選択します。

### リセット

このメニューの数値を工場出荷時の初期設定に戻す場合は“はい”を選択してください。



❖ビデオモードのOSDには[PIP]メニューがありません。

## トラブルシューティング

プロジェクタにトラブルが発生した場合は、以下をご参照ください。それでも、問題が解決しない場合は、お買い求めになった販売店、またはサービスセンターへお問い合わせください。

問題：画面に何も表示されない。

- ▶ すべてのケーブルと電源コードが、インストールの項で説明されているように正しくしっかりと接続されているかどうか確認してください。
- ▶ コネクタのピンが曲がっている、または壊れていないか確認してください。
- ▶ プロジェクションランプがしっかりと装着されているか確認してください。詳しくは、“ランプの交換”のページ項をご覧ください。
- ▶ レンズキャップが取り外されているか、プロジェクタのスイッチがオンになっているか確認してください。

問題：イメージが一部しか表示されない、スクロールしてしまう、正しく表示されないなど。

- ▶ オンスクリーン・ディスプレイ (OSD) の“コンピュータ画像”メニューの“オートイメージ”機能を押ししてください。
- ▶ PCをご使用の場合は：

コンピュータの解像度が 1024x768 以上の場合は、以下の要領で解像度を修正してください。

### Windows 3. xの場合：

1. Windowsプログラムマネージャで、メイングループの“Windows セットアップ”をクリックします。
2. ディスプレイの解像度設定が 1024x768 相当またはそれ以下であるか確認してください。

### Windows 95, 98, 2000, XPの場合：

1. “マイコンピュータ”アイコンをクリックし、“コントロールパネル”フォルダを開いて、“画面”アイコンをダブルクリックしてください。
2. “設定”タブを選択してください。
3. “デスクトップエリア”で解像度設定が確認できます。解像度設定が 1024x768 相当またはそれ以下であるか確認してください。

プロジェクタがまだイメージ全体を投射できない場合は、ご使用になっているモニターの表示を変更する必要があります。以下の手順をご参照ください。

4. 前述の1～3に従ってください。次に、“詳細” ボタンをクリックしてください。
5. 詳細タブを押す。“モニター” タブで“変更” ボタンを選択してください。
6. 製造元のボックスで“標準モニターの種類”を選択してください。次に“モデル”のボックスで必要な解像度モードを選択してください。
7. 解像度設定が XGA の場合1024 ×768。
  - ▶ ノートブックPCをご使用の場合：
    1. まず上記のコンピュータ解像度設定の手順通りに操作してください。
    2. ノートブックPCのディスプレイを外部出力に切り換えて下さい。詳しくはご使用のノートブックPCの取り扱い説明書で確認して下さい。
  - ▶ 解像度の変更が困難な場合や、モニターがフリーズしてしまう場合は、すべての機器とプロジェクションディスプレイを再起動させてください。その際は、プロジェクターの電源を先に入れてからパソコンを再起動して下さい。

問題： ノートブックまたはApple PowerBookコンピュータの画面が写らない。

- ▶ ノートブックPCをご使用の場合：

ノートブックPCの中には、第二のディスプレイデバイスを使用している場合、それ自体のコンピュータ画面が無効になってしまうものがあります。画面を有効にする方法は各機種によって異なります。詳細は、ご使用になっているコンピュータの添付資料をご覧ください。
- ▶ Apple PowerBookをご使用の場合

コントロールパネルで、PowerBookディスプレイを開き、ビデオモニター“オン”を選択してください。

問題： イメージが不安定、またはちらつく。

- ▶ “トラッキング”を使って修正してください。
- ▶ コンピュータでモニターカラー設定を変更してください。

問題：イメージに縦のちらつき線がある

- ▶ “周波数”を調整してください。
- ▶ グラフィックカードのディスプレイモードを設定しなおし、互換性を改善してください。

問題：映像のフォーカスが合っていない。

- ▶ プロジェクタレンズのフォーカスリングを調整してください。
- ▶ プロジェクション画面がプロジェクタから3.94ft. (1.20m)～32.81ft. (10.00m) の距離にあるか確認してください。

問題：16:9DVDの表示時に画面の一部切り出しがある。

プロジェクタ本体は自動的に16:9DVDを検出し、4:3のデフォルト設定で全画面にデジタル化し、アスペクト比を調整します。

プロジェクションディスプレイにまだ画面の切り出しがある場合は、下記を参考にアスペクト比を調整する必要があります。：

- ▶ 16:9DVDをご覧になっている場合は、ご使用のDVDプレーヤー上で4:3アスペクト比を選択してください。
- ▶ ご使用のDVDプレーヤー上で4:3アスペクト比が選択できない場合は、ご使用のディスプレイに合わせ、プロジェクタの4:3オンスクリーン・ディスプレイ (OSD) 機能を選択してください。

問題：イメージが逆になっている。

- ▶ OSDから“設定”を選択し、投影方式を調整します。

問題：ランプが焼き切れる、または小さな音がする。

- ▶ ランプの寿命が近づくと、焼き切れたり破裂音をさせたりすることがあります。このような場合、ランプモジュールを交換するまでプロジェクタを使用できません。ランプを交換するには“ランプの交換”の手順に従ってください。

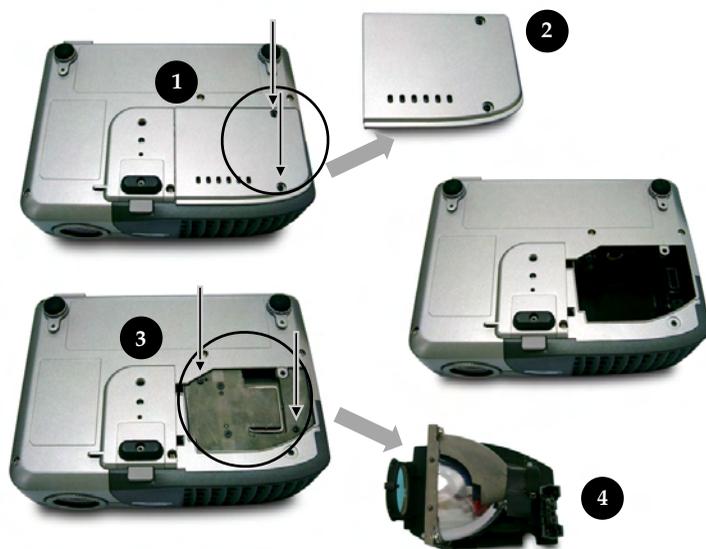
## ランプの交換

プロジェクタはランプの寿命を自動検出し、“ランプを交換してください。”このメッセージが表示されたら、お近くの販売店やサービスセンターに連絡し、すぐにランプを交換してください。



**警告：**ランプ部は熱くなっています！熱が冷めてからランプを交換してください！

少なくともランプを交換する60分前に、プロジェクタの余熱が冷めていることを確認してください。



**警告：**人体に害を及ぼす危険がありますので、ランプモジュールを落としたり、ランプの電球に触れたりしないでください。電球が落ちると、破片が飛び、ケガをする恐れがあります。

### ランプ交換の手順：

1. 電源ボタンを押し、プロジェクタの電源を切ってください。
2. 少なくとも60分は放置してプロジェクタの余熱を冷ましてください。
3. 電源コードを取り外してください。
4. スクリュードライバーを使って、カバーからネジを外してください。①
5. カバーを取り外してください。②
6. ランプモジュールからネジ2本を外してください。③
7. ランプモジュールを引き出します。④

ランプモジュールを取り付ける際は、以上のステップを逆から行ってください。

## 仕様

デバイス	-シングルチップ0.7" DLP™
ランプ	-120 Wのユーザー交換可能なP-VIPランプ
解像度	-1024 ピクセル(H) X 768 ライン(V)
ディスプレイカラー	-16.7M 色
投射レンズ	-F/2.8~3.1 f=25.8~30.0mm、1.16 倍手動ズーム
投射画面サイズ	-27.6インチ~267.2インチ
投射距離	-3.94~32.81 ft (1.20m~10.00m)
ビデオ互換性	-NTSC/NTSC 4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/SECAM および HDTV 対応 -コンポジットビデオ& S-Video 対応
水平周波数	-15kHz~100kHz 水平スキャン
垂直周波数	-43Hz~120Hz 垂直スキャン
使用電源	-ユニバーサル AC 入力100~240V ; 入力周波数 50-60Hz
入出力端子	-電源: AC 電源入力ソケット -コンピュータ入力: アナログ/Component/HDTV 信号用15-pin D-sub x 1 -ビデオ入力: コンポジットビデオ RCA 入力 x 1 S-Video入力 x 1
重量	-2.1 lbs / 0.95 kgs
外形寸法(W x H x D)	-7.8x5.9x2.2 インチ / 198x148x57 mm
動作環境	-動作温度: 5°C~35°C/41°F~95°F 湿度: 80% (最大) -保管温度: -20°C~60°C/-4°F~140°F 湿度: 80% (最大)
安全規定	-FCC Class B, CE Class B, VCCI-II, UL, cUL, TÜV-GS, CCC, PSE, IRAM, C-Tick, MIC, ICES

## 互換モード

モード	解像度	(アナログ)	
		垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (kHz)
VESA VGA	640 X 350	70	31.5
VESA VGA	640 X 350	85	37.9
VESA VGA	640 X 400	85	37.9
VESA VGA	640 X 480	60	31.5
VESA VGA	640 X 480	72	37.9
VESA VGA	640 X 480	75	37.5
VESA VGA	640 X 480	85	43.3
VESA VGA	720 X 400	70	31.5
VESA VGA	720 X 400	85	37.9
SVGA	800 X 600	56	35.2
SVGA	800 X 600	60	37.9
SVGA	800 X 600	72	48.1
SVGA	800 X 600	75	46.9
SVGA	800 X 600	85	53.7
VESA XGA	1024 X 768	43.4	35.5
VESA XGA	1024 X 768	60	48.4
VESA XGA	1024 X 768	70	56.5
VESA XGA	1024 X 768	75	60.0
VESA XGA	1024 X 768	85	68.7
* VESA SXGA	1152 X 864	70	63.8
* VESA SXGA	1152 X 864	75	67.5
* VESA SXGA	1152 X 864	85	77.1
* VESA SXGA	1280 X 960	60	60
* VESA SXGA	1280 X 960	75	75
* VESA SXGA	1280 X 1024	43	46.4
* VESA SXGA	1280 X 1024	60	63.98
* VESA SXGA	1280 X 1024	75	79.98
MAC 16"	832 X 624	74.55	49.725
MAC 19"	1024 X 768	75	60.24
* MAC	1152 X 870	75.06	68.68
MAC G4	640 X 480	60	31.35
MAC G4	640 X 480	120	68.03
MAC G4	1024 X 768	120	97.09
I MAC DV	640 X 480	117	60
I MAC DV	800 X 600	95	60
I MAC DV	1024 X 768	75	60
* I MAC DV	1152 X 870	75	68.49
* I MAC DV	1280 X 960	75	75



注: "\*"圧縮コンピュータ画像